

氏名	大 杉 真 樹
学位の種類	医 学 博 士
学位授与番号	乙 第 5 2 8 号
学位授与の日付	昭和47年12月31日
学位授与の要件	博士の学位論文提出者 (学位規則第5条第2項該当)
学位論文題目	In vitro studies on the inhibitory effect of lymphnode cells (In vitroにおけるリンパ節細胞の抑制効果に関する研究) 第1編 Antitumor activity of regional lymph - node cells from methylcholanthrene-induced sarcoma bearing mice on the same primary culture sarcoma cells. 第2編 Antitumor activity of lymphoid cells from spontaneous mammary tumor-bearing mice on the autochthonous primary culture tumor cells
論文審査委員	教授 砂 田 輝 武 教授 妹尾左知丸 教授 小川 勝 士

学 位 論 文 内 容 の 要 旨

メチール・コラントレン誘発肉腫を同系移植されたC₃H系マウスの局所腋窩リンパ節細胞（第1編）ならびに自然発生乳癌を有するC₃H系、RⅢ系マウスの局所腋窩リンパ節細胞あるいは脾細胞は（第2編）、比較的腫瘍の小さい早期には自己の腫瘍細胞に強い抗腫瘍性をしめすが、末期になると抗腫瘍性が減弱することをin vitroの混合培養法を用いて明らかにした。

論 文 審 査 の 結 果 の 要 旨

本研究は、in vitroでリンパ節細胞の抗腫瘍性について研究したものであるが、マウスの同系腫瘍移植でも、自然発生乳癌でも、宿主のリンパ節細胞が自己の腫瘍に対して抗腫瘍性を示す時期があるという、腫瘍免疫の解明上重要な知見を得たものとして価値ある業績であると認める。

よって、本研究者は、医学博士の学位を得る資格があると認める。